

# あいづわかまつ 議会だより

令和8年(2026年)

5月1日号

No.225



はじめての授業  
ちょっと緊張するけど  
楽しいな!

特集

## 令和8年度当初予算を審査

お知らせ

議会モニターとしてまちづくりに参加しませんか  
【裏表紙】市民との意見交換会を開催します

# 令和8年2月定例会議

# 令和8年度 当初予算を審査

2月定例会議は、2月26日から3月24日までの27日間で開催されました。

今定例会議では主に**令和8年度に実施する事業の予算（当初予算）**の審査を行いました。ここでは、今定例会議で審査した内容を抜粋してお知らせします。

## 2月定例会議の予算審査

### ピックアップ

- 持続可能な行財政運営に向けて…… P 3 に掲載
- スマートシティ会津若松の推進…… P 4 に掲載
- 家庭ごみ処理有料化と  
資源循環型社会…… P 4 に掲載
- 高齢者を支える体制づくり…… P 5 に掲載
- 会津産農産物のブランド力強化…… P 5 に掲載
- 魅力あふれる観光地づくり…… P 6 に掲載
- 冬期間の安全な通行の確保…… P 6 に掲載
- 空き家を活用した移住・定住促進… P 6 に掲載
- 今後の水道経営の在り方…… P 6 に掲載



### 議会は どう 予算を審査する？

これまでの定例会議などで議会が審査した内容が、市の政策として**今回の予算案に反映されているか、住民福祉の向上につながる予算となっているか**といった視点で審査しています。

議会の審査をより深いものにする  
「テーマ」と「論点」

会津若松本市議会では各委員会（分科会）において、**委員任期を通して調査研究する政策課題の「テーマ」**を基に、年4回の各定例会議で議案等の**審査のポイント**を「論点」として整理した上で審査しています。

また、研究しているテーマ以外にも、議案の中で時事的に特に重要な施策等も**論点に設定することがあり、どちらも市民意見を基に議員同士で話し合い、決定**しています。

“研究テーマ”

継続して調査研究  
する政策課題



“論点”

「議案」を審査  
するポイント

いま研究しているテーマ

予算決算委員会第1分科会

（総務委員会）

● 健全な行財政運営に基づく最適な



持続可能な行財政運営に  
向けて

問 将来を見据えた公共施設の管理・運営の取組は。

答 学校施設やスポーツ施設、鶴ヶ城周辺の公共施設について、今後も部局横断的な検討を行うとともに、公共施設等総合管理計画や個別計画の改定、事業評価を実施します。改定にあたっては市民意見や各地域運営組織の意見交換の結果を反映させる方針です。

また、民間のノウハウを生かす官民連携手法を導入し、学校の体育館の空調設備の基本計画策定や、新斎場整備運営事業の要求水準書作成などを支援していきます。

問 20名を超える職員不足が見込まれる中、行政サービスをどう維持していくのか。

答 多様な任用形態の職員を活用するとともに、幹部職員による特別チームと若手・中堅職員の有志による検討グループを両輪とし、双方から働き方改革を進めます。また、職員がやりがいを持って働き続けられるよう、業務量の抜本的な縮減や民間への業務委託を強力に推進し、持続可能な組織体制を目指します。

委員間討議

予算決算委員会第1分科会で、「働き方改革のさらなる推進」を論点に委員間討議を実施しました。委員間討議の結果、今後の事務事業の見直し等の状況を議会として注視していく、との共通認識に至りました。

委員間討議中の主な意見

職員の不足分を会計年度任用職員など任期の定めのない職員以外が対応することにより、市民サービスへの影響が懸念される。

市の事務事業のアウトソーシングや事業廃止を本格的に検討する時期に来ている。

問 令和8年度当初予算で、庁舎整備事業費債の繰上償還を行う経緯と効果は。

答 新庁舎整備基本計画等に基づき毎年度一定額を返済する予定でしたが、金利上昇の動向を踏まえ、最も利率が高い令和7年5月借入分の元金を前倒しで返済することにしました。これにより、約6億7000万円の利息が削減されることに加え、各年度の公債費（借金の返済額）の減少や、実質公債費比率を0・4%程度抑える効果が見込まれます。

- 自治体づくり
- 均衡ある行政機能と住民サービスの在り方

予算決算委員会第2分科会  
(文教厚生委員会)

- 高齢者及びその家族への支援体制の充実
- 新しい状況に応じた教育環境の充実
- 地域住民主体のまちづくり
- 市民との協働によりごみの減量化を推進すること

予算決算委員会第3分科会  
(産業経済委員会)

- 農業の担い手育成と農産物のブランド化の推進
- 観光誘客・交流人口の拡大強化と宿泊滞在型観光の推進
- 商店街活性化への取組
- 雇用創出に向けた取組

予算決算委員会第4分科会  
(建設委員会)

- 官民連携による降雪対策の在り方
- 市民の安全安心を担保するための総合的な雨水対策
- 安全な水道水の安定供給

※1 会計年度任用職員…地方公務員法に基づき、1会計年度（4月から翌年3月まで）を任期として採用される非常勤の公務員のこと

※2 繰上償還…借り入れたお金の元金を、本来の返済期限よりも前倒しして返済すること



## スマートシティ会津若松の推進

**問** オンライン診療は今後どのように普及拡大していくのか。

**答** 現在は、市が通信費や端末代を一定程度補助することで患者の負担を軽減していますが、このことが逆に診療の対象を広げにくい要因にもなっています。今後は、対象疾患の拡大を図り、利用者の受益者負担の在り方等を整理しながら、**周辺町村との広域的な展開も含めて普及拡大に向けた検討を進めます。**

**問** デジタル技術を活用した地域の連絡体制をどう検討していくのか。

**答** 地域コミュニティにおける担い手不足や回覧板等の情報伝達の課題を解決するため、令和8年度にいくつかの地域を対象に、市の「あいべあ」やLINE等の民間サービスを試験的に利用して最適な連絡ツールや必要な機能を検討するとともに、地域の中でデジタル利用を支援する人材の育成を進めます。

### 委員間討議

予算決算委員会第1分科会で、「スマートシティ会津若松推進事業の実装化に向けた課題」を論点に委員間討議を行い、次の共通認識に至

りました。

### 分科会の共通認識

利用者の立場で利用しやすいシステムになっているか疑問である。実際に利用している当事者から使いやすさや改善点等を聞き取ることや、デジタル技術の利用が難しい高齢者等への配慮も必要であり、**システムがなかなか普及しない根本的な理由等を追求していく必要がある。**



### 家庭ごみ処理有料化と資源循環型社会

**問** 家庭ごみ処理の有料化に伴うごみの減量に向けた対策は。

**答** 家庭用生ごみ処理容器の購入支援を強化するとともに、子育て世帯に対する補助率を3分の2に引き上げる措置を継続します。また、資源化の強化策として、新たに古着・古布の回収を開始します。

**問** 不適正排出ごみに対する対策と、町内会への支援は。

**答** 不適正排出対策として見守りカメラシステムの運用や不法投棄監視員への報奨金の増額を行います。また、町内会の負担軽減

のため、不適正に排出されたごみの出し直しに必要な指定ごみ袋の町内会への提供や、家庭ごみ処理有料化に伴う町内会によるごみステーションでの立ち会いや総会での説明等といった協力に対する報奨として、家庭ごみ処理有料化に係る町内会交付金を交付します。

### 委員間討議

予算決算委員会第2分科会で、「**ごみの減量化**」を論点に委員間討議を実施しました。委員間討議の結果、「**家庭ごみ処理有料化を控え、町内会や市民は不安を抱いている。市がこれらに十分に寄り添った上で着実にごみ減量の目標を達成されるよう、議会としても動向を注視していく必要がある**」との共通認識に至りました。

### 委員間討議中の主な意見

有料化によってごみの無制限な排出が容認されるといった誤解がされないよう意識啓発を図る必要がある。

分別等、ごみ出し支援が必要な人への対応が不十分である。

不適正に排出されたごみの管理を町内会が行うだけの対応では根本的な課題解決にならない。



家庭ごみ処理有料化で積み立てられる手数料の使い道

**問** 手数料を積み立てる基金を設置する目的と、その具体的な活用方法は。

**答**

基金を設置することで手数料の用途を明確にし、年度を越えた財源を確保して計画的な事業実施に備えます。手数料は単なる行政の経費にするのではなく、**ごみステーションの整備補助や生ごみ処理機等の購入補助、資源物集団回収の奨励など、資源循環型社会の形成に資する事業に充てていく方針**であり、ごみの減量に取り組む市民や地域への還元という側面を重視した運用を行います。また、毎年度、基金の収支や事業成果をホームページやSNS等で発信し、市民の皆さんの意見を聞きながら、次年度以降の活用に反映していきます。



高齢者を支える体制づくり

**問** 地域包括支援センターの体制強化や、看護・介護人材の確保策は。

**答**

地域包括支援センターの人員費を引き上げるほか、地域課題に応じて第2・4地域包括支援センターへの生活支援コーディネーターを増員します。また、負担軽減のため、要支援のケアプラン作成を市の指定を受けた介護支援事業者へ移行することや、各種会議の合同開催による出席回数削減を進めます。介護人材の確保については、市内各事業所に「介護人材就職支援金」制度の周知を図るほか、若い世代に向けたイメージアップイベント「ミライノカイゴ」を実施し人材の確保に努めます。

委員間討議

予算決算委員会第2分科会で、「**地域包括支援センターの体制強化**」を論点に委員間討議を実施しました。委員間討議の結果、「**地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センターの人的・組織的体制充実**は極めて重要であり、引き続き充実させていく必要がある」との共通認識に至りました。

委員間討議中の主な意見

ケアプランの民間移行がスムーズに行われるか、また処遇改善が図られても確実な人材確保につながるか不安が残る。

庁内の会議効率化等の調整で本当に業務が軽減されるか疑問。



会津産農産物のブランド力強化

**問** 会津のブランド米「AIZU'S-RICE」の現状と今後の課題は。

**答**

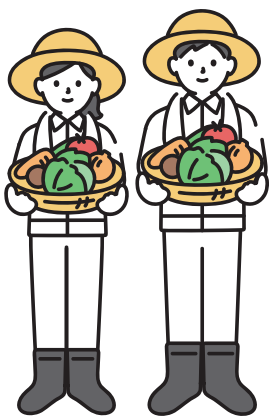
AIZU'S-RICEは、生産に取り組んだ13の全経営体で食味値などの認定基準を満たす実績を上げており、会津産米のイメージリーダーとして首都圏等でPRを進めています。今後も安定した生産体制の確保と更なる販路拡大が必要です。

**問**

会津産農産物の販路拡大に向けた取組は。

**答**

新たな市場として一定の需要が見込める台湾への販路を開拓しており、まずは台湾向けの取組に注力しています。さらに需要が見込まれる欧米諸国への販路拡大についても、事前調査等を含めて検討していきます。





## 魅力あふれる観光地づくり

**問** 令和8年度のふくしまDC<sup>※1</sup>に向けた取組は。

**答** 特別企画として、鶴ヶ城での「會津SAMURAI WEEK」の開催や和船の運航、石垣へのプロジェクトクションマップینگなどの夜間における特別な演出ができるよう検討しています。また、ふくしまDC後も継続的な誘客につながるよう、県と連携した取組を進めます。

**問** 外国人観光客の受入れ環境の整備は。

**答** 外国人観光客向けには、飯盛山のさざえ堂付近でWiFi環境を整備するほか、オーバーツーリズム対策として、地域住民の生活環境に配慮するためのマナー啓発や受入れの分散化を検討します。



## 冬期間の安全な通行の確保

**問** 国や県と協力した除排雪の取組は。

**答** 令和6年度の大雪を踏まえ、県が主催する除排雪業務の改善に向けた会議に参

加し、国や県と協力したスクラム除雪<sup>※2</sup>の計画を市から要望したところであり、令和8年度以降も継続して取り組めるよう進めていきます。

**問** 通学路の歩道除雪に対する考え方は。

**答** 通学路については、毎年シーズン前に建設部と教育委員会とで打合せを行い、朝の通学時間までに除雪が完了するよう計画しています。歩道の除雪は、除雪機械が入る幅の歩道について行っており、幅が狭い歩道は対応できる範囲で除雪している状況ですが、通学路となっている歩道の除雪については、令和8年度より協議していきます。



## 空き家を活用した移住・定住促進

**問** 定住支援住宅供給事業の目的と今後の方針は。

**答** 人口減少が著しい湊地区や大戸地区において、空き家を改修して住宅を整備し、子育て世帯等に提供することで、地域の活力と定住人口の維持を目指す事業です。令和8年度は湊地区で1件を改修し、Uターン希望者等へ賃貸借する予定です。この事業は今後も物件を増やしながら10

### 議案第3号 令和8年度会津若松市水道事業会計予算

年間継続していく考えであり、引き続き条件の合う物件の調査や持ち主との交渉を進めていきます。



## 今後の水道経営の在り方

**問** 今後の水道事業経営の見通しは。

**答** 水道事業経営戦略における見通しでは、水需要の減少やエネルギー価格の高騰などにより、今後の水道事業の利益は減少し、令和9年度からは赤字が見込まれるなど厳しい経営状況にあります。今後は一層の経費節減に加え、将来の水需要に合わせた施設の統廃合やダウンサイジング<sup>※3</sup>を行い費用抑制に努めていくほか、将来的には水道料金水準の見直しも必要と考えています。水道料金を改定する時期や割合については、東山浄水場更新整備の検討結果や、令和7年度の決算の状況などを踏まえて判断する必要があるため、令和8年度は経営見通しの精度を高める期間になると考えています。

市民との意見交換会で見出された意見が実現

令和6年度から開始した「中山間地域等高等学校遠距離通学支援補助金」は高校生のみが対象でしたが、令和8年度は小規模特認校へ遠距離通学する児童・生徒も制度の対象になります。



※1 ふくしまDC（デスティネーションキャンペーン）…自治体や観光関係者とJRグループが協力して行う、全国規模の大型観光キャンペーンのこと。

※2 スクラム除雪…大雪の際などに、国・県と市が協力して市道に溜まった雪を雪捨場に運ぶ除雪方法のこと。

※3 ダウンサイジング…需要に合わせて施設や設備の規模を小さくし、維持管理のコストを抑制すること。

# 請願

2月定例会議で審査された請願は以下のとおりです。

## 請願第1号 背炙山風力発電建設計画を進めているクリーンエネルギー合同会社に対し、誠実な調査と住民への丁寧な説明を行うよう要請することについて

請願者	背炙山風力発電建設中止を求める会 会長 菅 文雄さん	
請願の内容	本市の豊かな自然を次世代に残す環境保全のため、市は背炙山風力発電建設計画を進めているクリーンエネルギー合同会社に対して、勧告書に基づく調査と住民への丁寧な説明を行うよう要請してほしい。	
総務委員会での審査経過と結果	審査内容	委員間討議では、経済産業省から出された勧告書の具体的な内容や、長期間を要する環境影響評価の手続きについて、議会として共通認識を図る必要があるとの意見、市がこれまで行ってきた丁寧な対応と、請願者が求める市への要望内容との間に制度や権限に対する理解に乖離があるため、さらに時間をかけて慎重に判断する必要があるとの意見など、様々な認識が示されました。
	結果	慎重に審査を進める必要があるとの判断から、2月定例会議後も継続して審査すべきものと決せられました。
本会議での審議結果	継続審査	

## 請願第2号 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求めることについて

請願者	新日本婦人の会 会津若松支部 支部長 佐々木 恭子さん	
請願の内容	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を関係機関に働きかけてほしい。	
文教厚生委員会での審査経過と結果	反対意見	政府が女性差別撤廃条約選択議定書を批准した場合、日本の司法権の独立が損なわれるおそれがあることを懸念している。また、第5次男女共同参画基本計画及び第6次男女共同参画基本計画案において、同議定書の批准は検討を進めつつ諸課題の整理を行うとしており、こうした状況を踏まえ反対する。
	賛成意見	女性差別撤廃条約選択議定書は、男女差別の解消に向けた取組の実効性を高めるものである。第6次男女共同参画基本計画案において、政府は、同議定書の早期締結に向けて検討を進めるとしているが、その検討に時間を要している状況を踏まえ、早期の批准が必要であると考え賛成する。
	結果	賛成多数をもって採択とすべきものと決せられました。
本会議での審議結果	採択	※本会議での討論はP10へ、賛否はP12へ

## 請願第3号 会津若松市スクールバスの運行に関する要綱の一部改正を求めることについて

請願者	北会津中学校区学校運営協議会 会長 齋藤 幸男さん	
請願の内容	北会津地区の児童が安全・安心に通学できるようスクールバスの利用対象に川南小学校を加え、荒館小学校及び川南小学校におけるスクールバスの利用要件を河東学園前期課程と同様にしてほしい。	
文教厚生委員会での審査経過と結果	反対意見	北会津地区の状況は理解するものの、除雪や熱中症対策といった通学路の安全性の確保は、全市的な課題である。一部地域を先行させるのではなく、教育委員会が総合的な方向性を打ち出してから対応すべきと考えることから反対する。
	賛成意見	全市的な議論を待っては事業が進展しない。北会津地区の深刻な状況を鑑み、できることから改善を進めるべきと考えることから賛成する。請願内容の早期実現が、保護者の安心や学校での学びの充実に直結すると考えることから賛成する。
	結果	賛成多数をもって採択とすべきものと決せられました。
本会議での審議結果	採択	※本会議での討論はP10へ、賛否はP12へ

請願第4号 福島県最低賃金の引上げと早期発効を求めることについて	
請願者	日本労働組合総連合会福島県連合会 会津若松地区連合会 議長 結城 寛さん
請願の内容	福島県最低賃金の継続的かつ着実な引上げを行うことなど4点の実現を図るため、関係機関に働きかけてほしい
産業経済委員会での審査経過と結果	反対意見 急激な賃上げは、地方の中小企業等にとっては極めて大きな負担となり、雇用や事業継続に深刻な影響を及ぼす可能性がある。地方経済の実態を踏まえない数値目標を支持することは適切でないと考えるため反対する。
	賛成意見 最低賃金の急激な引上げは、中小企業等にとって厳しい状況にあるものの、目標到達に向け段階的かつ着実に引上げを行うことや、支援策の周知徹底等を図ることの趣旨には賛同できるため賛成する。
	結果 賛成少数をもって不採択とすべきものと決せられました。
本会議での審議結果	採択 <span style="float: right;">※賛否はP12へ</span>

## 意見書

意見書とは、地方自治法第99条に基づき、地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめた文書です。議会は、その意見書を国会または関係行政庁に提出することができます。今定例会議で可決された意見書の内容は、次のとおりです。なお、右のQRコードから、市のホームページで意見書の詳細を確認できます。



### 内閣総理大臣ほか、関係機関へ提出

- 意見書案第1号 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求めることについて**  
**概要** 「国に、女性差別撤廃条約選択議定書を速やかに批准すること」を要請しました。
- 意見書案第2号 福島県最低賃金の引上げと早期発効を求めることについて**  
**概要** 「政府が2020年代に最低賃金の全国平均を1,500円に引き上げる目標を掲げていることを踏まえ、目標到達に向け福島県最低賃金の継続的かつ着実な引上げを行うこと」等を要請しました。

## 総括質疑

総括質疑は、提出された議案に対し質問します。2月定例会議で総括質疑を行った議員は以下のとおりです。

<p style="text-align: center;"><b>内海 基 議員</b></p> <p>学校給食食材購入費 (令和8年度会津若松市一般会計予算) ほか</p>	<p style="text-align: center;"><b>横山 淳 議員</b></p> <p>鶴ヶ城公園施設改修事業費 (令和8年度会津若松市一般会計予算) ほか</p>
<p style="text-align: center;"><b>松崎 新 議員</b></p> <p>会津若松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ほか</p>	<p style="text-align: center;"><b>譲矢 隆 議員</b></p> <p>循環型社会形成推進事業費 (令和8年度会津若松市一般会計予算) ほか</p>
<p style="text-align: center;"><b>原田 俊広 議員</b></p> <p>会津若松市市営住宅条例の一部を改正する条例 ほか</p>	<p style="text-align: center;"><b>吉田 恵三 議員</b></p> <p>未来の働き方創造事業費 (令和8年度会津若松市一般会計予算) ほか</p>

# 討論

討論は、議題になっている案件に対し、表決の前に賛成か反対かの自己の意見を表明することをいいます。なお、各議案名及び賛否の一覧は、12ページをご参照ください。

## 議案第2号

**反対**

原田 俊広 議員



この予算は小学校給食費無償化など市民要望が反映されていますが、中学校給食費無償化は見送られました。また、4月からの家庭ごみ処理の有料化を進め、さらに国のマイナンバーカード政策にも無批判に従う内容であり、賛成できないため反対します。

**反対**

譲矢 隆 議員



この予算は妊産婦支援を目的に一人当たり12万円が計上されていますが、内2万円分は会津コインでないと受けとることができないという仕組みは認められません。また、一部学校で実施されているフッ化物洗口は教職員の負担となっていることから、反対します。

## 議案第2号、26号、27号

**反対**

成田 芳雄 議員



物価高騰や人手不足により中小企業や市民生活は厳しい状況で、賃上げも難しい現状です。人口減少や地域経済の縮小も進む中、市民からの税金で成り立つ議員や特別職の報酬上げは、市民の理解が得られないと考えることから反対します。

## 議案第6号

**反対**

譲矢 隆 議員



この予算には「子ども・子育て支援金」に関する予算が盛り込まれていますが、国民健康保険は医療を保障する制度であり、目的に反します。子ども・子育てに必要な財源は、国の責任で確保すべきであると考えことから反対します。

## 議案第6号、34号

**反対**

原田 俊広 議員



この条例と予算は、国の子育て支援施策の財源となる「子ども・子育て支援納付金」を新たに賦課徴収するものです。子ども・子育てに必要な財源は、本来は国の責任で賄うべきであり、国保の被保険者に負担を求めることは適切でないため、反対します。

## 議案第13号、24号

**反対**

譲矢 隆 議員



この補正予算は工業団地整備のための令和7年度当初予算をすべて減額するもので、事業が進まなかった理由が許可権者である県との協議不調による点は納得できません。令和8年度の許可見通しも示されておらず、予算執行に疑義があるため反対します。

## 議案第26号

**反対**

内海 基 議員



議会として適正な報酬の在り方について十分な議論がなされていません。物価高騰の影響により市民生活が厳しい状況にある中での、議員の報酬の引上げは市民の理解を得られず、さらには政治不信を招くおそれがあるため反対します。

## 議案第26号、27号

**反対**

譲矢 隆 議員



特別職の給与や議員報酬の引上げに関する条例ですが、市民生活は厳しい状況にあります。十分な水準にある給与や報酬を引き上げることは、市民生活を第一に考えるべき立場として適切でないため反対します。

## 議案第30号

**反対**

原田 俊広 議員



この条例は、4月からの家庭ごみ処理有料化に伴う手数料収入を基金として積み立てる内容です。しかし、家庭ごみ処理有料化の導入そのものに反対であるため、本条例にも反対します。

**反対**

譲矢 隆 議員



この条例は、ごみ減量化を目的にごみ袋1リットル当たり2円の手数料を市民に求めるものです。市民に新たな負担を求めるのではなく、既存の財源でごみの減量を徹底すべきと考えるため、反対します。

## 請願第2号

反対

小倉 孝太郎 議員



女性に対する差別は決して許されませんが、日本が個人通報制度や調査制度を受け入れるには多くの課題があります。政府も受入れの是非を慎重に検討している段階であり、拙速に結論を出すべきではないと考え、反対します。

賛成

丸山 さよ子 議員



国は令和2年策定の男女共同参画基本計画で選択議定書の早期締結に向けた検討を掲げていますが、現在も締結には至っていません。女性差別解消に重要な役割を果たすものであり、速やかな批准が必要と考えることから賛成します。

## 請願第3号

反対

大竹 俊哉 議員



教育機会の均等や市民理解の観点から、まずは地域が一体となって学校の統廃合に取り組むことが望ましいと考えます。また、教育委員会は全市を俯瞰したスクールバスや遠距離通学の在り方を検討するとしており、市議会はその取組を見極めながら後押しすべきと考えることから反対します。

賛成

長郷 潤一郎 議員



北会津地域における児童の安全な通学のため、荒館小のスクールバス基準の通学距離を現行の冬季3km以上から通年2km以上に見直し、川南小も対象校とすることは、市立小学校への通学の公平性と安全確保の観点から当然の請願内容であると考え、賛成します。

## 令和8年6月定例会議の日程

本会議は午前10時から、委員会は午前9時30分から開催されます。

なお、日程は変更になる場合があります。最新の情報はホームページなどでご確認ください。



日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
				開会日 (提案理由説明)		
7	8	9	10	11	12	13
本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (総括質疑) 予算決算委員会	文教厚生委員会 建設委員会 予算決算委員会 (第2・第4分科会)	
14	15	16	17	18	19	20
総務委員会 産業経済委員会 予算決算委員会 (第1・第3分科会)			予算決算委員会		最終日 (委員会審査報告 ～表決)	

お知らせ

## エフエム会津

「市役所情報スタジアム」で市議会の情報を発信しています。次回の放送は5月下旬を予定しています。放送日は決まり次第、市のホームページでお知らせします。

●次回内容…広報広聴委員会からの知らせ



## 点字・声の議会だより

点字版の議会だより、声の議会だよりを発行しています。

ご希望の方は、議会事務局までお知らせください。

●声の議会だよりは市議会ホームページでも聞くことができます。



# 2月定例会議に提出された議案等とその審議結果

賛否が分かれた案件はアミかけにしており、賛否一覧は、12ページに掲載しています。

※議案名中の「令和○年度」については「R○」、「会津若松市」は「市」と表記しています。

議案	件名	結果
第2号	R 8市一般会計予算	原案可決
第3号	R 8市水道事業会計予算	
第4号	R 8市簡易水道事業会計予算	
第5号	R 8市下水道事業会計予算	
第6号	R 8市国民健康保険特別会計予算	
第7号	R 8市観光施設事業特別会計予算	
第8号	R 8市地方卸売市場事業特別会計予算	
第9号	R 8市扇町土地区画整理事業特別会計予算	
第10号	R 8市介護保険特別会計予算	
第11号	R 8市三本松地区宅地整備事業特別会計予算	
第12号	R 8市後期高齢者医療特別会計予算	
第13号	R 8市工業団地整備事業特別会計予算	
第14号	R 7市一般会計補正予算(第10号)	
第15号	R 7市水道事業会計補正予算(第4号)	
第16号	R 7市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	
第17号	R 7市下水道事業会計補正予算(第4号)	
第18号	R 7市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
第19号	R 7市観光施設事業特別会計補正予算(第4号)	
第20号	R 7市地方卸売市場事業特別会計補正予算(第2号)	
第21号	R 7市介護保険特別会計補正予算(第4号)	
第22号	R 7市三本松地区宅地整備事業特別会計補正予算(第2号)	
第23号	R 7市後期高齢者医療特別会計補正予算(第5号)	
第24号	R 7市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	
第25号	市行政財産使用料条例の一部を改正する条例	
第26号	市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	
第27号	特別職の職員の給与に関する条例及び市上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例	
第28号	市水防協議会条例を廃止する条例	
第29号	市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の一部を改正する条例	
第30号	ゼロカーボンシティ会津若松推進基金条例	
第31号	市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	

議案	件名	結果	
第32号	市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	
第33号	市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例		
第34号	市国民健康保険税条例の一部を改正する条例		
第35号	市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例		
第36号	市特別職の非常勤職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例		
第37号	市都市公園条例の一部を改正する条例		
第38号	市道路占用料等条例の一部を改正する条例		
第39号	市手数料条例の一部を改正する条例		
第40号	市市営住宅条例の一部を改正する条例		
第41号	市水道事業給水条例等の一部を改正する条例		
第42号	議員の派遣について		可決
第43号	R 7市一般会計補正予算(第11号)		原案可決

報告	件名	結果
第1号	監査の結果報告について	了承
第2号	R 7市一般会計補正予算(第9号)の専決処分について	

請願	件名	結果
第1号	背炙山風力発電建設計画を進めているクリーンエネルギー合同会社に対し、誠実な調査と住民への丁寧な説明を行うよう要請することについて	継続審査
第2号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求めることについて	採択
第3号	市スクールバスの運行に関する要綱の一部改正を求めることについて	
第4号	福島県最低賃金の引上げと早期発効を求めることについて	

意見書案	件名	結果
第1号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求めることについて	原案可決
第2号	福島県最低賃金の引上げと早期発効を求めることについて	

諮問	件名	結果
第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	意見(同意)

原案可決

了承

採択

原案可決

意見(同意)

特集  
議案等の審査  
討論  
審議結果  
賛否一覧  
一般質問  
議会からのお知らせ

# 2月定例会議の賛否の一覧

これ以外の案件等は、全会一致で可決されています。

議案等名	議決結果	賛成・反対	市民クラブ										フォーラム会津			公明党		創風あいづ		立憲連合		共 社		夢								
			平田久美	中川廣文	梶原奈津子	長谷川純一	高橋義人	小畑匠	小倉孝太郎	大竹俊哉	清川雅史	石田典男	笹内直幸	内海基	長郷潤一郎	古川雄一	渡部認	大島智子	奥脇康夫	大山享子	吉田恵三	村澤智	横山淳	高梨浩	丸山さよ子	松崎新	原田俊広	譲矢隆	成田芳雄			
<b>議案第2号</b> 令和8年度会津若松市一般会計予算	原案可決	22:4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	
<b>議案第3号</b> 令和8年度会津若松市水道事業会計予算		24:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
<b>議案第6号</b> 令和8年度会津若松市国民健康保険特別会計予算		24:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
<b>議案第13号</b> 令和8年度会津若松市工業団地整備事業特別会計予算		24:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
<b>議案第24号</b> 令和7年度会津若松市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)		24:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
<b>議案第26号</b> 会津若松市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例		19:7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>議案第27号</b> 特別職の職員の給与に関する条例及び会津若松市上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例		22:4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>議案第30号</b> ゼロカーボンシティ会津若松推進基金条例		23:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>議案第34号</b> 会津若松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例		24:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>請願第2号</b> 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求めることについて		採択	20:6	○	●	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>請願第3号</b> 会津若松市スクールバスの運行に関する要綱の一部改正を求めることについて	17:9		●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<b>請願第4号</b> 福島県最低賃金の引上げと早期発効を求めることについて	起立 ○● 13:13		●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
無記名投票	起立採決において、起立者と着席者が同数であり、賛成者の多少が認定できないため、無記名投票を実施しました。 ※着席者の中には、態度保留者や棄権者も含まれると考えられ、着席者がすべて「反対」であるとは断定できないことから、賛否を明らかにするため、無記名投票を行いました。 無記名投票の結果、賛成多数(賛成14:反対12)となり、採択されました。																															
<b>意見書案第1号</b> 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求めることについて	原案可決	20:6	○	●	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<b>意見書案第2号</b> 福島県最低賃金の引上げと早期発効を求めることについて		14:12	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※ ○は賛成 ●は反対 討は討論がなされた案件 ※ 議長(清川雅史)は採決に加わらない  
 ※ 会派名の略称は次のとおり 共⇒日本共産党 社⇒社会民主党・市民連合 夢⇒夢クラブ  
 ※ 討論の内容は9~10ページに掲載

特  
集  
議案等の審査  
討  
論  
審議結果  
賛否一覧  
一般質問  
議会からのお知らせ

**産業経済** オーガニックビレッジ宣言とは



創風あいづ

吉田 恵三 議員



**問** 有機農業に関するこれまでの取組状況と成果をお示しください。

**答** 市は令和6年10月に「オーガニック推進協議会」を設立し、地産地消まつりや市内の小・中学校10校で有機農産物を使用した給食の提供、有機JAS認証取得費用の支援などの取組により、有機農産物に対する消費者への理解の醸成や有機農業者の負担軽減等を図ってきました。

**問** オーガニックビレッジ宣言の内容を示してください。

**答** 国の「<sup>※1</sup>みどりの食料システム戦略」における先進モデル地区として位置付けられ、生産者の育成や有機農産物の消費拡大に向け、地域が一体となって有機農業に取り組むことを宣言するものです。

**建設都市** 令和7年度の除雪・排雪の状況は



市民クラブ

小倉 孝太郎 議員



**問** 除雪や排雪に関する市民からの要望件数は何件ありましたか。

**答** 令和8年2月20日現在で318件の要望があり、それぞれに対し、状況に応じて適切に対応しました。

**問** 令和7年度から排雪のために編成した<sup>※2</sup>山取班の出勤実績と課題を伺います。

**答** 幹線道路や通学路の交差点などに堆雪した31か所の雪山を除去しました。今後より効率的な作業の在り方を検討していきます。

**問** 通学路の除雪や排雪について、教育委員会とはどのように連携しましたか。

**答** 事前に教育委員会と確認した上で、学校周辺の道路の除雪作業や、交差点の雪山の除去などを優先して行いました。

市政 **ここが聞きたい**

一般質問

令和8年2月定例会議の一般質問は、3月2日から4日まで行われ、17名の議員が登壇しました。

市の様々な課題等について、議員が自身の提案も含めて市に考えを聞く「一般質問」。その内容を、要約してお知らせします。

**映像配信はコチラ**

定例会議の映像の視聴はこちらから  
(過去の映像も視聴できます) →

**健康福祉** 救急医療体制の強化について



市民クラブ

大竹 俊哉 議員



**問** 救急現場到着時から治療を開始できるドクターカーは、救急車と比べ運用経費が高額であることから、支援してはどうか。

**答** 県や近隣市町村、関係医療機関で構成される「会津地域救急医療対策協議会」等の既存の枠組みを活用し、民間医療機関の負担軽減や公的支援の在り方について、議論を進めていきます。

**問** 中山間地域における緊急医療体制の確保のため、ドクターヘリの導入について、市が主体的に関係機関へ働きかけるべきではありませんか。

**答** ドクターヘリの配備主体は県ですが、市としましては、会津地域における運用や、民間ヘリの活用を含めた公的支援の在り方について、県等の関係機関と協議していきます。

※1 みどりの食料システム戦略…2050年を目標に、環境に配慮した農林水産業への転換を進め、持続可能な食料システムの構築を目指す国の中長期的な戦略のこと

※2 山取班…令和7年2月の大雪被害を教訓に市が独自に設置した「雪山除去班」のこと。通学路や交差点の見通しを悪くする道路脇の雪山を除去・運搬し、冬期間の交通安全と円滑な通行を確保する役割を担う

**教育文化** 地域づくりを  
子どもたちと共に



フォーラム会津  
笹内 直幸 議員



**問** 地域のお祭り等に対する市の認識と、活動継続のための支援について伺います。

**答** 幅広い年代が参加する活動を地域の団体が実施することは、持続的な地域づくりに必要であると認識しており、地域運営組織への支援や取組に必要な補助等を通じ、住民主体の地域づくりを推進していきます。

**問** 子ども会やスポーツ少年団の活動の地域づくりへの貢献に対する認識は。

**答** 子ども会は幅広い年齢層が集うコミュニティの形成や郷土を愛する心の育成に、スポーツ少年団は世代間交流や地域で子どもを育てる環境づくりに貢献しているものと認識しています。

▼その他の質問項目

- ・子育て支援センター、こども食堂

**教育文化** 地域による子ども  
の見守り体制



公明党  
大島 智子 議員



**問** 小学生の段階から子どものSOSを早期に把握し、支援につなげる体制の構築が必要です。見守りチームを構築し、まずは可能な地域から家庭訪問等のアウトリーチを実施する等、地域全体で子どもを見守る体制を強化すべきと考えますが市の見解を伺います。

**答** 地域学校協働活動や放課後こども教室の実施により、家庭、地域、学校が連携し、地域全体で子どもを見守る体制の構築に努めています。また、保護者を対象にした「家庭教育講座」や「子育て応援講座」の開催、相談窓口の設置を通じた保護者同士の交流の場や相談しやすい環境づくりを行い、支援体制の充実に努めていきます。

▼その他の質問項目

- ・所有者不明の私道について

**行・財政** 次期総合計画に  
おける地域づくり



立憲連合  
松崎 新 議員



**問** 次期総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の3段階で構成され、さらに各地域のまちづくりの在り方の項目を掲げています。第7次総合計画で行われていたまちづくりの在り方について、どのように総括し具体的に取り組みますか。

**答** 第7次総合計画では、自治基本条例を踏まえ地域住民による議論・検討のもと策定される「地域ビジョン」を尊重し、それらを地域ごとの指針と捉え支援してきました。次期総合計画でも地域運営組織の設立の推進や持続的な運営、地域住民が主体のまちづくりの発展、拡大に向けた取組を進め、中間支援組織を含む支援の在り方を検討します。



**教育文化** 不登校児童・生徒  
への対応



公明党  
奥脇 康夫 議員



**問** いわゆるネット出席制度の充実にに向けた取組を伺います。

**答** 不登校児童・生徒の学習機会の確保や自己肯定感の向上に有効である一方で、不登校が長期にわたることを助長しないように留意する必要があることから、丁寧な説明に努めつつ、ルールに則って運用していきます。

**問** 今後の不登校児童・生徒への対応について伺います。

**答** 不登校となった場合でも、その期間を一概に休養とするのではなく、在学中は教育支援センターや学校に少しでも足を運ぶことや、最終的には学校に通学できるようになることを目標とし、将来、社会で能力や個性を発揮できるよう支援を進めていくことが重要であると認識しています。

※アウトリーチ…福祉、医療、教育などの分野で、支援を必要としている人のもとへ専門職や支援者が自ら出向き、積極的に働きかける「訪問支援」のこと

## 行・財政 広域行政の必要性 についての認識は



フォーラム会津  
内海 基 議員



**問** 本市及び会津地方全体の持続可能性を確保するためには、より効率的な広域行政運営が必要であり、あらゆる事務事業の見直しが重要であると考えますが、見解を示してください。

**答** 人口減少や少子高齢化の進行により、医療・福祉、教育、公共交通、産業、行政手続きなど、住民生活を支える基盤の維持・確保が課題となっています。地域課題は複雑化しており、個々の自治体のみでは解決が困難であることから、市町村間の連携による広域的な対応が求められています。会津地域においては、関係自治体が参画する会議において情報共有や課題解決に取り組んでおり、本市もこのような会議への参画を通じ、広域的対応が必要な課題把握に努めていきます。

## 生活・環境 ごみ処理有料化に 伴う負担軽減を



日本共産党  
原田 俊広 議員



**問** 令和8年4月から家庭ごみの処理が有料となりますが、一時的なごみ減量ではなく本格的な減量につなげるためには、市民との協働が重要です。

ごみ処理有料化により町内会など市民の負担が増えることに対し、市はどのように対応していきますか。

**答** ごみステーションにおける指定ごみ袋等を使用しない不適正排出ごみへの対応については、不適正排出ごみの発生を抑制するための周知啓発に対する交付金や、不適正排出ごみ用の指定ごみ袋の配布などの支援を、町内会の世帯数に応じて行い、町内会の負担軽減を図っていきます。

### ▼その他の質問項目

- ・高齢者福祉の充実について

## 行・財政 第51回衆議院議員 総選挙について



フォーラム会津  
渡部 認 議員



**問** 本市の期日前投票者数及び当日投票者数と投票者数に対する割合を伺います。

**答** 期日前投票者数は2万8,178名で全体の52.50%で、当日投票者数は2万5,018名で全体の46.62%です。

**問** SNS等の活用による投票行動の変化について、市の分析を伺います。

**答** SNSや動画サイトなどを活用した選挙運動及び情報発信が広まり、有権者はより情報を集めやすくなり、若年層の関心も高まっている一方で、多様かつ大量の情報の中で、有権者自身が主体的に判断し投票につなげる取組は、より重要性を増すと考えています。



## 行・財政 共有地の固定資産 税の困りごと支援



立憲連合  
丸山 さよ子 議員



**問** 共有地の固定資産税は、共有代表者あてに「代表者外何名」という形で通知が届きますが、共有者がわからないという声があります。各共有者に対し市が個別に通知・徴収することはできますか。

**答** 共有地の固定資産税は、共有者全員が連帯して納税義務を負うため、共有者ごとに分割することはできません。そのため、納付書とともに納税通知書を共有代表者へ送付しています。

共有者がわからないといった相談等に対しては、申し出により、共有者全員の氏名を記載した共有通知書を代表者に送付する対応や、希望により代表者以外の共有者に対しても、同様の共有通知書を送付する対応等を行っています。

**生活環境** ごみ削減と地域  
づくりについて



市民クラブ  
梶屋 奈津子 議員



**問** 子ども服や子ども用品、学生服、運動着、学用品の回収及びリユースは、子育て世代や若い世代がごみ問題を自分事として捉える契機になると考えます。また、物を循環させながら市民同士が支え合う仕組みは、地域コミュニティーの形成にもつながります。これらの取組を、地域づくりの視点から推進する考えはありますか。

**答** 子ども服等のリユースは、利用者同士の交流の機会となり、同世代間や多世代間の交流を生むとともに、子育て世代のネットワークの形成や、地域における支え合いの意識の醸成につながるものと認識しています。こうした効果を見据えて、取組の在り方について今後検討していきます。



**生活環境** 町内会と地域団体の  
担い手支援



市民クラブ  
中川 廣文 議員



**問** 現役世代でも町内会役員等として活動できる社会風土づくりに向け、企業に対し地域活動を積極的に認めるよう協力を求める条例を制定してはどうか。

**答** 条例の制定は行政の意図の明確化や従業員の心理的負担の軽減等に効果があると考えますが、団体ごとに活動内容が多様であるため、地域団体の実態把握に努めます。

**問** 各種地域団体の活動内容に重複が見られます。団体を統合し、地域の担い手の負担軽減を図るべきではありませんか。

**答** 組織の統合は、担い手の負担軽減や事業の効率化に有効であると認識しています。今後、既存団体が担う機能や役割を整理した上で、地域運営組織などへの参画や統合を含め、組織の見直しを支援していきます。

**生活環境** 磐梯山噴火時の  
備えは十分か



市民クラブ  
小畑 匠 議員



**問** 磐梯山が噴火した場合、生活物資や医療物資、燃料等の確保と供給はどのように行いますか。

**答** 災害時備蓄品の整備や災害協定の締結等により物資確保体制を構築しています。また、自宅での備蓄を基本としながら、物流が停止した場合には、域内での物資確保に努めつつ、必要に応じて避難所等で配布することを検討しています。

**問** 人工透析患者や在宅酸素利用者、要介護者など要配慮者への優先的な支援はどのように行いますか。

**答** 医療機関や消防等の関係機関から情報を把握し、災害協定を締結している会津若松医師会等との連携によりトリアージ<sup>※</sup>を行い、医療救護活動を実施します。

**生活環境** ラムサール条約湿  
地を知る機会を



創風あいづ  
村澤 智 議員



**問** 猪苗代湖の保全と活用には市民の理解と協力が必要です。猪苗代湖がラムサール条約湿地に登録されたことを受け、現状や今後の取組、協力・連携の方向性を共有する説明会を湊地区で開催するとともに、市民にラムサール条約湿地について広く周知する機会が必要であると考えますが認識を伺います。

**答** 猪苗代湖を「地域の宝」として認識していただくことが必要であると考えており、令和8年度に市民の皆様を対象としたシンポジウムを開催予定です。また、湊地区の地域づくりや地域活性化に向けて、地区住民の皆様を対象としたワークショップの開催も予定しています。



※トリアージ…災害時などに医療体制が限られる中で、できるだけ多くの命を救うため、けがの程度や緊急性に応じて治療の優先順位を判断すること

生活環境

風力発電計画に  
対する市の認識



社会民主党・市民連合  
讓矢 隆 議員



**問** 背灸山周辺の山地では、風力発電の建設計画が進められていますが、周辺の自然環境に対する市の認識を伺います。

**答** クマタカなどの希少猛禽類や希少植物が確認されるなど、貴重な自然環境を有するエリアであり、自然環境と風力発電事業による影響との調和が必要な地域であると認識しています。

**問** 湊地区では風力発電の稼働以降、不眠や体調不良などを訴える市民もいます。市民に寄り添った判断をすべきではないですか。

**答** 市として、地域との共生を基本方針としながら、環境影響評価等の手続きを通して事業計画を確認します。その上で、地域住民等の懸念を踏まえ必要な意見を述べるなど、各段階において適切に判断していきます。

生活環境

自主防災組織と  
防災計画の推進を



公明党  
大山 享子 議員



**問** 地区において自主防災組織を設立し、防災計画を策定することは、防災意識の向上や新たな交流・ネットワークの形成につながり、地域の安全・安心に寄与します。市は自主防災組織の設立と防災計画の策定をどのように進めますか。

**答** 地域の主体的な自主防災組織の設立や防災計画の策定は重要であると認識しており、それらの必要性や市の支援について、防災出前講座を通じて説明・周知しています。今後は、県や地域運営組織などとも連携し、地域住民の防災意識の醸成を図りながら、自主防災組織の設立や防災計画の策定を推進していきます。

▼その他の質問項目  
・交通安全・鳥獣被害対策

お知らせ

1月臨時会議で  
補正予算を審査

1月臨時会議は1月16日に開会し、令和7年度一般会計補正予算についての議案が提出され、全会一致で可決されました。

**生活応援臨時給付金給付事業費** 7億11万5千円

食料品価格等の物価高騰による影響を踏まえ、全市民に臨時給付金を給付するために要する経費。

**物価高対応子育て応援手当支給事業費** 3億2,973万5千円

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を支援する物価高対応子育て応援手当の支給に要する経費。

お知らせ

他自治体の視察を  
受け入れました

令和7年度に本市で対応した他自治体の行政視察は、**42件**で、延べ**437名**を受け入れました。視察を受けた本市の取組ごとの対応件数は右表のとおりです。

取り組み内容	件数
議会改革	25件
地域公共交通	3件
新庁舎整備	2件
水道DX	2件
その他（働き方改革、小規模特認校制度、ごみ処理有料化、GISの活用、農地利活用適正化 ほか）	10件

※議会事務局を通じた視察申込みのみ。 ※スマートシティ関連の視察はAiCTで対応しているため集計外。

活動  
報告

## 財政セミナー | 国の動向を学び理解を深める



総務委員会の委員からなる予算決算委員会第1分科会では、**本市財政の持続可能性の分析や評価を継続して行うため**、毎年、専門的な講師を招いた財政分析セミナーを実施しています。昨年度に引き続き、1月26日に一橋大学大学院法学研究科の辻琢也教授を講師に迎え、**国と地方との関係からみる令和8年度の地方財政に関する考え方や、地方自治体における財政分析**についてご講演をいただきました。セミナーで得られた見識を今後の審査や調査研究に生かしていきます。

## ▼講演内容のポイント

- 本市の税収は横ばいで推移しており、これは経済が好調な大都市部との財政力格差が少しずつ広がっていくことを示している。財政運営が地方交付税に大きく支えられている状況にある中で、他の地方都市と比べれば比較的良好な状況であるものの、安定的とは言えない。
- 今後の人口減少と高齢化を見据え、限られた財源の中で真に必要な投資分野は何かを見極める必要がある。

活動  
報告

## 主権者教育セミナー | 主権者「教育」から「共に学ぶ」議会へ

2月1日、広報広聴委員会主催で主権者教育に関するセミナーを開催しました。講師には、(公財)日本生産性本部の千葉茂明氏をお招きし、議会と市民の関係づくりについて学びました。講演では、全国の地方議会の取組事例をもとに、次のようなポイントが紹介されました。

## ▼講演内容のポイント

- 主権者教育の「教える」という立場ではなく「共に学ぶ」姿勢を大切にする
- 若者の声を市政に反映させる取組は、「議

会の活性化」や「地域の未来を担う人材づくり」にも直結する

- 「主権者学習」の活動は継続して取り組むことが重要となる

当市議会でも、この「共に学ぶ」という視点を大切にしながら、市民の皆様の声を市政につなぐ議会づくりを進めてまいります。

活動  
報告

## 教育に関するセミナー | 教育支援の在り方を学ぶ

予算決算委員会第2分科会では、児童・生徒への支援の在り方について専門的知見を得るため、2月13日に、大阪公立大学現代システム科学研究科の山野則子教授を講師に迎え、子どもと教育に関するセミナーを開催しました。

## ▼講演内容のポイント

- 支援が必要な子どもたちの多くは、自ら声を上げられない状態にあり、待っているだけでは支援が届かない状況にある。
- 教員の負担軽減と子供たちの早期支援を両立させるため、スクリーニング(児童・

生徒一人ひとりの状況をつかみ、チームで支援を決定できる仕組み)を導入することが効果的である。

- スクリーニングシステムを導入した学校では、不登校の新規発生が抑制される効果が見られ、教員自身も、支援の基準が明確になり、負担感が減ったとの意見が出ている。



活動報告

## 分野別意見交換会を開催しました

第3分科会 (産業経済委員会) × 福島県中小企業家同友会 会津支部

2月4日に開催した分野別意見交換会の概要をお知らせします。

●意見交換のテーマ

福島県中小企業家同友会 会津支部が市に対して行った政策提言の内容などについて、意見交換を行いました。

●当日いただいた主な意見

**意見：**漆器や日本酒を生かした国際交流イベント、在住外国人が主体となったイベントの開催、SNS発信による広報などをしてはどうか。

**意見：**木地師等の技術継承が危機的状況にあり、会津塗の技術をどう後世に残すのが重要である。

**意見：**農業政策関連の補助金等について、



制度をわかりやすく周知してほしい。

**意見：**市の中小企業及び小規模企業振興条例は、理念や基本方針は定められているが、具体的施策や実行計画が明確になっていないため、条例改正の検討が必要ではないか。

今回いただいたご意見は、今後の議会での予算・決算審査などに生かしていきます。

活動報告

## 市議会の目指す姿とこれからの取組

～議会プロフィールを公開しています～

会津若松市議会では、議会の活動を振り返り、必要な改善を行うため、議会評価制度の導入に向けた検討を進めています。

今回、今後の評価に向けて、評価の基準となる「議会プロフィール」を作成し、公開しました。

●議会プロフィールとは

議会プロフィールは、(公財)日本生産性本部が作成した「地方議会成熟度評価モデル」のツールの1つです。

議会プロフィールを作成することで、議会の現在の状況や、今後の目標などの方向性を示し、評価を行う際の基準として、議会として共通認識を図るものです。

「地方議会成熟度評価モデル」には、議会プロフィール以外に、議会が評価を行う視点や項目などが記されています。⇒



●目標につながる評価へ

会津若松市議会では、議会プロフィール以外にも、議会活動の基本である議会基本条例や、議会全体の取組の目標としての「議会改革における具体的検討事項」、予算決算委員会の4つの分科会が行う政策研究のテーマなどで議会としての理念や目標を掲げています。

これらの目標等についても、議会プロフィールと連動して評価に活用できるよう検討を進めていきます。

議会プロフィールの詳しい内容は、こちらをご覧ください。⇒



# 議会モニターとして

## “まちづくり”に募集

### 参加しませんか?



「議会って何をしているの?」「まちづくりってどうやって決まるの?」そんな疑問を持ったことはありませんか? 議会モニターは、活動を通じてまちづくりに関わり、自分の考えを議会に届ける活動です。専門知識は必要ありません。あなたが“ふだん感じていること”が大切な意見になります。任期中の活動は6回程度を予定しています。

#### 活動内容

- ・意見交換会への参加
- ・本会議や委員会の傍聴、映像視聴
- ・議会主催セミナー等の聴講
- ・アンケートへの回答 等

#### 募集定員 10名程度

- ※抽選の場合あり
- ※議会モニター経験者の応募も可

#### 任期 令和8年8月から令和10年3月まで



#### 資格要件 (次の事項をすべて満たす人)

- ①市内に住所があるか、市内に通勤・通学している人、又は、会津若松市議会モニターとして活動した経験がある人
- ②令和8年4月1日現在で満16歳以上の人
- ③現在まで国及び地方公共団体の首長又は議会の議員の職に就いたことがない人

#### 応募方法

市議会事務局に備え付けの申込書に記入し郵送やメールで提出するか応募フォームから申請。※詳しくは市のホームページにも掲載しています(下のQRコードより↓)

#### 締め切り

令和8年6月30日(火) 必着



### 議会モニターとして活動した方の声

議会の活動や政治が自分の生活に直結していることがよく分かった。



市政に関われていること自体に意義を感じた。行政との関わりが少ない市民でも、意見を言える場があるのはありがたい。



議会活動に触れ、市政への興味を持つことができた。モニター制度は、当事者意識を持つ上で非常に効果的だと思う。



#### 広報広聴委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 梶屋奈津子 |
| 副委員長 | 松崎 新  |
| 委員   | 平田 久美 |
|      | 笹内 直幸 |
|      | 大島 智子 |
|      | 長谷川純一 |
|      | 村澤 智  |
|      | 原田 俊広 |

#### 表紙の写真



入学式の翌日、日新小学校では30名の新1年生が初めての授業を迎えました。朝のあいさつやこれから始まる授業、登下校の仕方について、先生の話に真剣に耳を傾ける子どもたち。手を上げて元気よく返事をしたり、クラスの友だちと顔を見合わせて笑い合ったりする姿も見られ、始まったばかりの学校生活に少し緊張しながらも、これからの毎日に胸を弾ませていく様子が伝わってきました。

# 第33回 市民との意見交換会 地区ごとの 会場とテーマ

市内15地区で、5月7日（木）から13日（水）までの日程で開催します。どなたでも参加できますので、都合の良い会場へお気軽にお越しください。

また、あらかじめ意見交換をしたい内容がある方は、開催日の前日までに市議会ホームページから、または電話・FAXにより議会事務局までお知らせください。

<p><b>5</b> <b>7</b></p> <p><b>日新地区</b> (木) 18:00</p> <p><b>会場</b> 日新コミュニティセンター 2階講習室 <b>テーマ</b> ごみ出しの現状と地域の助け合いについて <b>3班</b></p>	<p><b>5</b> <b>7</b></p> <p><b>一箕地区</b> (木) 18:30</p> <p><b>会場</b> 一箕公民館 1階会議室1・2 <b>テーマ</b> ひとみ創造ネットワークについて <b>4班</b></p>	<p><b>5</b> <b>7</b></p> <p><b>神指地区</b> (木) 18:30</p> <p><b>会場</b> 中央公民館神指分館 会議室 <b>テーマ</b> 橋梁及び道路新設に伴う地区内の道路整備について <b>5班</b></p>
<p><b>5</b> <b>8</b></p> <p><b>城西地区</b> (金) 18:00</p> <p><b>会場</b> 城西コミュニティセンター 2階集会室 <b>テーマ</b> ごみ出しの現状と地域の助け合いについて <b>3班</b></p>	<p><b>5</b> <b>8</b></p> <p><b>湊地区</b> (金) 18:30</p> <p><b>会場</b> 湊公民館 会議室 <b>テーマ</b> 魅力ある地域づくり <b>4班</b></p>	<p><b>5</b> <b>9</b></p> <p><b>謹教地区</b> (土) 10:00</p> <p><b>会場</b> 會津稽古堂 3階研修室5・6 <b>テーマ</b> 地域づくりを行っている団体を知ろう！参加しよう！ <b>5班</b></p>
<p><b>5</b> <b>9</b></p> <p><b>河東地区</b> (土) 14:00</p> <p><b>会場</b> 河東農村環境改善センター 会議室 <b>テーマ</b> 農地、施設、地域のこれからについて <b>4班</b></p>	<p><b>5</b> <b>9</b></p> <p><b>鶴城地区</b> (土) 14:00</p> <p><b>会場</b> 会津若松市文化センター 美術実習室2 <b>テーマ</b> 県立病院跡地の利活用について <b>5班</b></p>	<p><b>5</b> <b>11</b></p> <p><b>町北・高野地区</b> (月) 18:00</p> <p><b>会場</b> 北公民館 大広間 <b>テーマ</b> 「魅力的な北地区づくりのための地区住民の連携・協働のありかた」 <b>2班</b></p>
<p><b>5</b> <b>11</b></p> <p><b>北会津地区</b> (月) 18:00</p> <p><b>会場</b> 北会津支所 ピカリンホール <b>テーマ</b> ごみ出しの現状と地域の助け合いについて <b>3班</b></p>	<p><b>5</b> <b>11</b></p> <p><b>東山地区</b> (月) 18:30</p> <p><b>会場</b> 東公民館 2階講義室 <b>テーマ</b> 地域づくり <b>1班</b></p>	<p><b>5</b> <b>12</b></p> <p><b>行仁地区</b> (火) 18:00</p> <p><b>会場</b> 行仁コミュニティセンター 集会室 <b>テーマ</b> 行仁まちづくり協議会の取組について <b>2班</b></p>
<p><b>5</b> <b>12</b></p> <p><b>門田地区</b> (火) 18:30</p> <p><b>会場</b> 南公民館 1階会議室 <b>テーマ</b> 地域づくり <b>1班</b></p>	<p><b>5</b> <b>13</b></p> <p><b>城北地区</b> (水) 18:00</p> <p><b>会場</b> 城北コミュニティセンター 講習室 <b>テーマ</b> 駅前のにぎわいづくり <b>2班</b></p>	<p><b>5</b> <b>13</b></p> <p><b>大戸地区</b> (水) 18:30</p> <p><b>会場</b> 大戸公民館 2階講義室 <b>テーマ</b> 地域づくり <b>1班</b></p>

## 当日の流れ

- ①議員より自己紹介
- ②議員から議会報告
- ③テーマについて意見交換
- ④テーマ以外（市政全般）について意見交換

## 注意事項

- ※時間は1時間半～2時間程度
- ※途中参加・退席は自由です
- ※議員の班編成は裏表紙に掲載しています

## 市民との意見交換会で出された意見が予算化されています

**例1 遠距離通学支援補助金**  
(第26回、第28回、第29回市民との意見交換会より)

→ 詳しくはP6に掲載

**例2 地域内公共交通を通学バスとして活用**

(第21回、第27回、第28回市民との意見交換会より)

**主催** 会津若松市議会 **問合せ** 議会事務局 ☎0242-39-1323

予約不要  
参加無料

私たちが皆さんの地区にお伺いします。お気軽にご参加ください

# 第33回 市民との意見交換会

あなたの「思い」を  
議会に話しませんか

## 1班



●大竹 俊哉  
産業経済委員会



笹内 直幸  
文教厚生委員会



中川 廣文  
建設委員会



大山 享子  
産業経済委員会



松崎 新  
総務委員会

東山地区 5月11日(月)  
門田地区 5月12日(火)  
大戸地区 5月13日(水)



清川 雅史  
(議長)

※議長は班に所属せず、  
日程を調整のうえ 意  
見交換会に参加します。

※地区別のテーマや会場、開始時間等の情  
報は、このページの裏面 (21ページ) や、  
市のホームページにも掲載しています。

※●印は各班の代表者です。

## 2班



●横山 淳  
総務委員会



平田 久美  
文教厚生委員会



長谷川 純一  
産業経済委員会



高梨 浩  
建設委員会



長郷 潤一郎  
文教厚生委員会

町北・高野地区 5月11日(月)  
行仁地区 5月12日(火)  
城北地区 5月13日(水)

## 3班



●成田 芳雄  
総務委員会



高橋 義人  
総務委員会



村澤 智  
建設委員会



丸山 さよ子  
文教厚生委員会



渡部 認  
産業経済委員会

日新地区 5月7日(木)  
城西地区 5月8日(金)  
北会津地区 5月11日(月)

## 4班



●譲矢 隆  
建設委員会



大島 智子  
文教厚生委員会



小畑 匠  
産業経済委員会



原田 俊広  
文教厚生委員会



古川 雄一  
総務委員会  
(副議長)



石田 典男  
建設委員会

一箕地区 5月7日(木)  
湊地区 5月8日(金)  
河東地区 5月9日(土)

## 5班



●吉田 恵三  
産業経済委員会



柁屋 奈津子  
総務委員会



奥脇 康夫  
建設委員会



内海 基  
建設委員会



小倉 孝太郎  
文教厚生委員会

神指地区 5月7日(木)  
謹教地区 5月9日(土)  
鶴城地区 5月9日(土)

